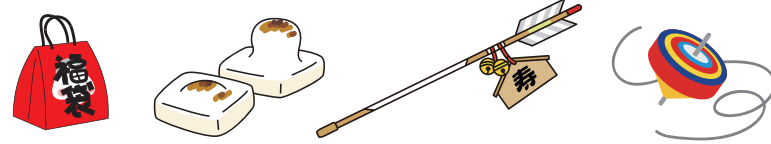


# Event Report イベントレポート



- 2016 赤坂ハロウィン・パレード&赤坂親子コスプレ・コンテスト
- トワイライトクルーズ
- 第1回 港区地域福祉フォーラム
- 秋のツツ木チャリティワゴンセール
- T8 ハロウィン物語 in 高輪
- プラチナヒルズフェスティバル 2016
- 元気出せイルミネーション 2016



## トワイライトクルーズ (港区商店街連合会)

### 絶景と美味しい食事を満喫 トワイライトクルーズで感動体験

11月6日、港区商連のレクリエーション企画として「トワイライトクルーズ」が行われました。参加者70名を乗せた船「ヴァンティアン」号は、夕暮れ前に竹芝桟橋を出航。レインボーブリッジ、お台場、大井埠頭、羽田空港沖といった東京湾の見所スポットを巡る優雅なクルーズを楽しみました。また参加者の方々は、美味しい料理を食べながら会話を楽しみ、それぞれ親睦を深めていました。



## 秋のツツ木チャリティワゴンセール (赤坂ツツ木通り商店街振興組合)

### 恒例のチャリティワゴンセール 出店料の一部は被災地支援などに寄付

10月26日～28日にかけて、赤坂ツツ木通りに「秋のツツ木チャリティワゴンセール」が開催されました。会員店舗に加えて、すっかり常連となった茨城県笠間市も出店。珍しい特産品などがワゴンに並びました。ワゴンセールの出店料の一部は、商店会の社会貢献活動の一環として、日本赤十字社と東日本大震災・熊本地震などの被災地に寄付されています。



## プラチナヒルズフェスティバル 2016 (プラチナヒルズ商栄会)

### テーマは「はだし感覚を取り戻そう」 ステージや屋台を楽しんだ一日

11月6日に開催された「プラチナヒルズフェスティバル2016」は、昨年同様、晴天に恵まれ、会場となったどんぐり児童遊園にはたくさんの来場者が訪れました。緑の芝生を敷き詰めたはだし広場では、子どもたちが元気に遊び、大人たちは青空ステージのパフォーマンスや、逸品が揃った屋台のオリジナルメニューをそれぞれ楽しんでいました。



## 2016 赤坂ハロウィン・パレード&赤坂親子コスプレ・コンテスト (港区青少年対策赤坂地区委員会)

### 数百名の衣装した子どもたちが参加 ハロウィンパレード&コンテストは大好評

10月27日に、赤坂でハロウィンのパレードとコスプレコンテストが行われました。地域の商店会などの協力のもと、浄土寺をスタートした子どもたちは、各所でお菓子をもらいながら赤坂区民センターを目指してパレード。区民ホールで行われたコンテストにも、かわいい衣装の子どもたちがたくさん参加しました。



## 第1回 港区地域福祉フォーラム (社会福祉法人 港区社会福祉協議会)

### 商店街における社会貢献活動とは？ 区商連や各商店会の事例を紹介

11月30日、高輪区民センターにて「第1回・港区地域福祉フォーラム」が開催されました。会場では地域福祉を支えるさまざまな団体の活動紹介や発表などが行われましたが、港区商店街連合会としては「商店街の存在自体が社会貢献活動である」という考えのもと、事例などを紹介するパネルを2枚制作し展示を行い、多くの方に活動をPRすることができました。



## T8 ハロウィン物語 in 高輪 (T8 ハロウィンプロジェクト)

### 前回は上回り 112 店舗が参加 白金高輪地区の 7 商店会合同ハロウィン

10月31日のハロウィン当日、今回は月曜日だったにも関わらず、日中から多くの衣装した子どもたちが商店街を訪れました。お菓子を配布する店舗も前回よりさらに増えて112店舗が参加。店主自ら衣装をしたり、「チョコレートフォンデュ」といった独自の手法で子どもたちを喜ばす店舗も登場したり、たくさんの笑顔で溢れた一日となりました。



## 元気出せイルミネーション 2016 (新橋二丁目烏森商店会ほか)

### 新橋の街、人を明るく照らす 元気出せイルミネーションは今年も元気

新橋駅烏森口から日比谷通りまでをLEDイルミネーションを灯し、賑やかで華やかな新橋を演出している「元気出せイルミネーション」。今回は11月20日から2月20日の期間中、16時～深夜2時まで点灯されています。道行くサラリーマンやOLの方々の気持ちを明るく元気に、またお店で働く方々の景気付けに、寒い冬でも人々に「元気出せ!」と明るく勇気づける光となっているようです。



minato kushoren news

みなと区商連ニュース

第352号●平成29年1月1日

【発行・編集】港区商店街連合会 【発行人】須永 達雄  
【所在地】港区芝公園1-5-25 港区役所3階 【電話】3578-2555

買い物  
するなら  
地元の  
商店街で

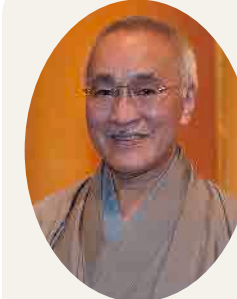


MINATO 区商連 NEWS

結束、そして発展へ 港区商店街連合会

第352号  
平成29年1月1日

【発行・編集】港区商店街連合会  
【発行人】須永 達雄  
【所在地】港区芝公園1-5-25  
港区役所3階  
【電話】3578-2555



## 新年のご挨拶

港区商店街連合会  
会長 須永 達雄

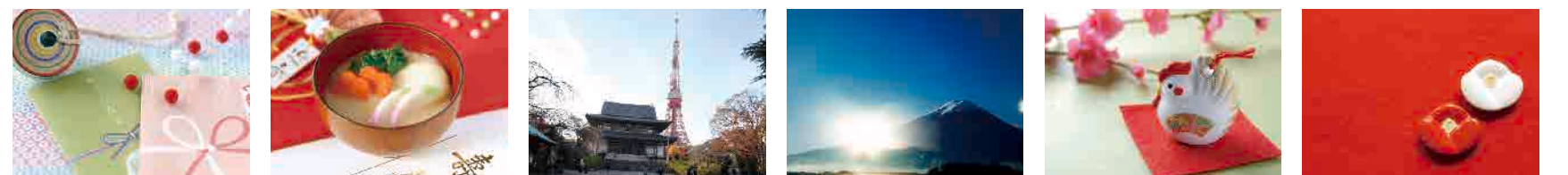
Tatsuo Sunaga

あけましておめでとうございます。平成29年を迎え、改めて区内の中小小売業、飲食業、サービス業の高一層の発展を期する所存です。

昨年12月に発行した2億円+10%のプレミアム商品券は、券面のデザインが区政70周年を記念した旧庁舎などで構成されたデザインでした。年配の方々からはとても好評でした。売れ行きは今一歩でしたが、商店街を取り巻く環境は厳しさを増しているようです。政府はベアを呼びかけていますが、それに答えているのは大企業の一部、中小零細企業に至ってはそれどころではないようです。更に国の税収は減少に転じたとか・・・。今年は厳しくなりそうです。

他方、少子高齢化が進む中、港区は人口が増えています。このまま増え続ける見通しですが、区の努力に敬意を払うと共に、子ども対策、特に教育には更に力を入れて頂きたいものです。私共の行っている子ども商店や商業体験などは、抽選にするほど応募が多いのですが、何より子どもが、商店・商業を通して経済や税のことを知り、地域との関わりを持つことが重要で大切と考えています。

若い世代のネットでの買い物増大や、高齢者のお買い物難民化、また、一部飲食商店街のオーナー商店の減少によるチェーン店の増加により、本来の商店街活動が困難になるなど、問題は多々ありますが、商店街の本来の意義である各地域に根ざして、地域経済を担い、地域住民のコミュニティの核として役割を果たすことに立ち返ることが必要です。これから各地区で増すであろうリタイヤメント、コミュニティなどへの商店街の積極的な関わり、商店街と地域の教育施設等への関わり、港区の特徴である各国大使館等への関わり（今春よりワールドカードラリーをまた行います）など、商店街活動の更なる活性化に期待してください。



## 新年のご挨拶

港区長  
武井 雅昭

Masaaki Takei

平成29年の新春を迎え、謹んでごあいさつを申し上げます。

須永達雄会長はじめ、港区商店街連合会の皆様には、日頃の商業活動に加え、「区内共通商品券」の発売や「商店グランプリ」、「商業まつり観劇会」の開催など、様々な取組みを通じて、地域社会の活性化のため、ご尽力いただいております。心から敬意を表し、深く感謝申し上げます。

港区は、今年3月15日に区政70周年を迎えます。区では、これを記念し、プレミアム付区内共通商品券の発行支援を拡充して、商店街のより一層の活性化を図りました。また、商店グランプリにおいても、受賞店舗の紹介映像や創業70年以上の老舗店舗のガイドブックを作成し、商店街の魅力を区内外に発信いたします。

昨年は、訪日外国人旅行者が初めて2,000万人を超えました。今後も増加が見込まれる外国人観光客にもより楽しんでいただける商店街を目指して、商店街の多言語対応への支援なども進めてまいります。

港区では、現在、すべての世代において人口が増加しており、平成39年には30万人を超える見込みです。東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催や、山手線、日比谷線への新駅設置、品川駅が起点・終点となるリニア中央新幹線の開業などを控え、街並みも大きく変貌を遂げようとしています。

そうした中、区は、地域経済を担い、地域コミュニティの中心として重要な役割を担っている商店街を、今後も積極的に支援し、まちの活力と魅力を高めてまいります。皆様には、本年も引き続き、格別のご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

港区商店街連合会の益々の発展と、須永達雄会長はじめ会員の皆様のご健勝とご事業のご繁栄を心から祈念し、新年のごあいさつとさせていただきます。